

「話そう!語ろう!わが家の約束」運動の実践事例報告書

川辺町立川辺西小学校



(概要) 川辺西小学校では、夏休みに全校で「家族みんなでノーメディアの日」に取り組みました。ノーメディアとは、ゲーム・YouTube・インターネット・SNSなどのメディアを1日使わない取組です。いつもはメディアにふれている時間を、団らん・運動・食事作り・読書等にあて、家族で楽しく過ごし、ふれあいを深めたい。その様子(ノーメディアに取り組んだ様子)を絵に描いたり、写真を貼ったりして紹介し、親子で思いを伝え合いたいと思います。

(約束) 家族みんなでノーメディアの日
～家族で過ごす、夏の日～

(約束) 家族みんなでノーメディアの日
～家族でチュロス作り～

実際の実践カードの写真 1
(資料)



実際の実践カードの写真 2
(資料)



家族から 普段、ゲームやテレビの時間を今日は、読書をしたり、全員でカードゲームをしたり、家族で楽しい時間を過ごしました。今後もメディアの時間を少し減らして家族の時間を作りたいです。

子どもから 午後にうきわを持って川へ行きました。わらい声があふれていました。夜に、家族で音速飯店をしました。スピード勝負なのでおもしろかったです。

家族から 夏休み中にお菓子作りにはまりました。たくさん作ってくれて嬉しかったし、美味しかったです。

子どもから 夏休み中にお菓子をいっぱい作りました。ノーメディアができ、家族の笑顔を見られたので、よかったです。

(まとめ) 「ノーメディア」の取り組みは、川辺町教育夢プラン「あらたま『DO』」の中に位置している、【家族でKM9運動(ケータイ・メールは、9時まで)】を受け、実践しているものです。ノーメディアを、ただ単に、メディアにふれたかふれないかをチェックしたり、時間を減らしたりするということだけでなく、メディアにふれない時間を家族でどう過ごすか相談し、過ごした感想を家族で伝え合うという部分に意味があると考えています。そしてその効果は、上の「家族から・子どもから」の感想で十分読み取ることができます。

川辺西小においてこの取り組みは、すでに十数年継続されており、在宅型家庭教育学級の一つとして定着しています。